

2026年4月 梅花女子大学に待望の「舞台芸術表現学科」が誕生！

—日本初 学士「舞台芸術表現」アーティストとクリエイターを育成する—

このたび、梅花女子大学（学長：河村圭子）は、文化表現学部 舞台芸術表現学科の設置認可が文部科学省より正式に受理されました。これに伴い、2026年4月梅花女子大学 茨木エレガンスキャンパスに新たに舞台芸術表現学科を設置いたします。

【舞台芸術表現学科】

学位名称：学士（舞台芸術表現）

入学定員：40名

収容定員：160名

設置日：2026年4月

設置場所：梅花女子大学 茨木エレガンスキャンパス
（大阪府茨木市宿久庄2-19-5）



【舞台芸術表現学科がめざすミッション】

舞台芸術表現学科では、0から1を生み出す芸術的想像力「アート思考」と、既存の枠にとらわれず他者と協働して課題を整理し、形にする構想力としての「デザイン思考」の両方をもつ女性の育成をめざします。舞台芸術は長いプロセスの必要な芸術形態であることから、そのプロセスの中で問題発見・解決すること、個性のぶつかり合いで集まった人たちと乗り越えることが求められます。題材を演じることで、国際的な問題や時空を超えた遠い事柄も自らのこととして捉えることができます。演劇の特徴により今日的課題である協調性や多様な視点を育み地域の身近な問題から国際的な問題など人類、人間社会のありよう、価値観を深く考えることができます。ミュージカルという高度な実践的学びにより様々な事柄を内在化させ、高いプレゼンテーション力で表現する力が身についた人材の育成をめざします。



学びの 特徴

- ① 役者、歌手、声優などアーティストの育成
企画や演出・制作ディレクターやクリエイターの育成
- ② 梅花歌劇団「劇団この花」10年間のイベントなどの実績を継承し、実践の場が多い。
- ③ 国内初、演劇の本場ロンドンの演劇学校で、2年次に全員が研修を実施。



【超一流の講師陣】

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| ■ 演出・脚本・振付家：謝 珠栄 | ■ 俳優・演出・脚本家：岡部 尚子 |
| ■ 演出家：熊林 弘高 | ■ 文筆家、演劇ジャーナリスト：中本 千晶 |
| ■ 舞踊家（コンテンポラリー／シアターダンス）：蔡 曉強 | ほか |

劇団四季、東宝ミュージカル「レ・ミゼラブル」「王様と私」をはじめ、すでにエンターテインメント界に卒業生を送り出している実績をもつ、梅花歌劇団「劇団この花」10年間のノウハウを体系的に学ぶことができます。

いま、社会に求められているのは、新たな価値をつくりだすことのできる人材です。

ますます日本社会で求められるソフトコンテンツ、エンターテインメントの中核を担い、さまざまなセクションとともに協働・共創できる表現力と発信力を兼ね備えた「チャレンジ&エレガンス」を体現できる女性の育成に、より一層尽力してまいります。

2026年4月 梅花女子大学に待望の 「舞台芸術表現学科」が誕生！

報道関係者様におかれましては、ぜひ、本取り組みをご取材などでお取り上げいただきたく、
お力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。

本件の取材に関するお問い合わせ先

学校法人梅花学園 入試広報部広報グループ 中谷・上坊
直通電話 072-643-6343 E-mail kikaku@baika.ac.jp

貴社名(ふりがな)	
お名前(ふりがな)	
TEL	
FAX	
E-mail	